

「出合いを楽しもう！」

会長 高山 訓正



THE WEEKLY REPORT

2011~2012

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2761回 例会

プログラム

ファイターズの活躍と滝川応援団の活動

No. 2600 3月15日(木)

次週以降の予定

3月22日(木) 温泉四方山話

3月29日(木) ゲスト卓話

4月5日(木) ゲスト卓話

第2760回 例会報告

2012年 3月8日(木)

会長挨拶・報告



今月は識字率向上月間であり、ロータリーでは未来の夢計画の新補助金体制における6つの重点分野に基礎教育と識字率の向上があります。ロータリーの識字向上活動としてCLEと呼ばれる語学力集中研修、その他、一般教育支援プログラムとして、学校建設事業、教育資材寄贈、図書寄贈、教員養成などのプログラムがあります。99.8%世界で上位の識字率を誇る日本でも識字能力が不十分な在日外国人や外国人労働者やその家族がいることを忘れてはいけません。これからT P P「環太平洋戦略的経済連携協定」が行われると外国人労働者の日本語教育の必要性と日本人の外国語の必要性がますます増えていくことが予想されます。識字率向上によって発展途上国の平和の確立の為、また日本の平和の為に最も重要な奉仕プロジェクトであり、これからのロータリー財団の役割が非常に我々会員にとって重要になり滝川ロータリークラブも検討し大いに利用していかなければならないと思います。

会長報告

5月例会の中で、西田親睦委員長・親睦委員会企画の観桜例会、会員の親睦と家族を大切にしようという事で例会日変更しましてお座敷列車を企画しています。会員・家族の多数の参加をお願いします。

今月の理事会で軽音楽同好会が承認されました。次年度からの活動ご期待致します。

2012たきかわ冬まつり実行委員会 実行委員長より御礼状が届いております。

幹事報告



1. 深川・美唄RCより会報が届いています。また、ガバナー月信3月号は購読者の各ロッカーに入れてあります。
2. 本日例会終了後、臨時理事会を開催致します。

委員会報告



ロータリー財団委員会
北川 文夫 委員長
昨日現在、皆様から頂いた募金ですが7500ドルを超えました。今年度の目標は、一人100ドルでまだ

若干目標に達していませんので高山年度もあと4ヶ月のみです。募金宜しくお願い致します。

先週のプログラム

☆米山委員会担当例会☆

ゲスト卓話



米山委員会 山口 恵子 委員長

滝川市の国際交流委員として仕事をしているナンザド・ガンチメグさんをお招きしてモンゴルの文化・暮らしなどの卓話をお願い致しました。交流推進室の山本明子さんにも随行して頂きました。

プロフィールを紹介致します。1985年生まれ26歳です。モンゴルウランバートル市出身です。独身と思いましたが2010年10月に結婚しております。2002年ウランバートル市第二高校を卒業して2005年モンゴル文化教育大学の日本学科卒業、2009年モンゴル人文大学の博士コースに入學して現在在学中です。2007-2009年にJICAの身体障害者の体育分野のシニアボランティアの通訳、2011年8月から滝川市国際課で国際交流員として勤務しています。将来の目的は、モンゴルの発展に役に立つために自分が出来ることをするという志です。

「モンゴルと・わたしと・にほん」



ナンザド・ガンチメグ様
(滝川市交際交流委員)

本日お話をさせていただきます私は滝川市国際交流委員のナンザド・ガンチメグと申します。滝川ロータリークラブでお話をさせて頂く機会を下さった皆様ありがとうございます。自分の紹介をして日本との出会いと今の勤務について簡単に紹介し私の母国のモンゴル国についてお話を致します。

私の家族は5人です。兄弟は3人で姉と弟がいます。両親は二人とも大学の教授で、姉と弟は大学を卒業し就職をしています。モンゴル出身の私と日本をつなげたのは偶然ではないと思います。私は子供の頃から漢字を書くのが好きでした。意味が分からなくても色々な漢字を真似て書いていました。当時、おしん・東京ラブストーリー・ロングパケーション等のドラマがモンゴルで流行っていました。ある日

お父さんが私に日本語と英語のどっちを習いたいですかと聞きました。私は迷うことなく日本語と答えて14歳の時から習い始めました。初めて日本に来たのは16歳A F S日本協会が行う1ヶ月の短期留学プログラムで来日しました。1ヶ月の留学で私は大きく成長し、考え方が大きく変わりました。大学三年生の時、文部科学省の奨学金を得て日本に留学することが出来ました。2006年、名古屋にいた時、両親を日本に招待することができ、夢を叶えることが出来ました。東京、大阪、京都に両親を連れて行った時、自分を誇らしく思いました。私の人生はとても恵まれた人生で、今回日本に来たのは5回目です。今まで留学しに、研究しに、旅行しに日本に来ていましたが、今回は働きに来ました。留学で学んだことを活用しに来ました。日本は私に色々沢山教えてくれましたのでその知識を活かし、両国の交流に少しでも役に立てたら嬉しいです。

モンゴルは、北中央アジアにロシアと中国の間に属する青空と広い草原の国です。人口はたった275万人ですが土地の広さは、日本の4倍もありますので一人に当たる土地の大きさが世界一です。この広い国を設立したのは世界的に有名なチンギスハーンです。1206年にチンギスハーンが設立したモンゴル王国は西から東にポーランドから韓国まで、北から南にシベリアからネパールまで地球の全土地の22%を示し、人口は100億人もいました。これは世界史上一つの場所に属していた一番大きな王国です。海から離れた内陸国のモンゴルは海拔およそ1580mの高い所に属するため、強い風と夏は+30度から冬は-40度の厳しい気温の中で日常生活をしてきました。全土の79%を草原が占め南西部には4000m級のアルタイ山脈、中西部には3000m級のハンガイ山脈が連なり、山地部には内陸湖や川が多くあります。南東部には広大なゴビ砂漠が広がります。砂漠と言っても山・森林・オアシス・砂地・平原と自然景観は変化に富みます。草原の中に住むモンゴル民族はもともと遊牧民族で家畜を飼って、家畜の皮で服装や家のフェルトを作り、肉と乳製品を食べ、くるぶしの骨でおもちゃを作って生活してきました。ですから生活の全てが家畜と深い繋がりを持っています。

モンゴルの首都はウランバートル市です。1778年にイェ・フレー市が作られ、1924年にウランバートル市と名前を変えました。1990年にモンゴルは大きく変わりモンゴルに人民革命が起こり社会主義から民主主義に変わり世界各国との国際交流が盛んになり生活も大きく変わりました。外国との貿易が増え、品物の種類が増えることによって国民の生活も快適になり遊牧民の伝統的な生活は少しずつ現代化されました。これからはモンゴルに戻り発展に貢献したいと思えます。先進国の日本を大人とすると赤ちゃんのようなモンゴルですが経済はどんどん改善し、発展の道をたどりつつあります。石炭・レアメタル・モリブデン・ウラン・ゴールドなどの鉱床が多く発見され、鉱山会社が沢山出来る

と共に建築分野、中小業も進行しています。日本で学んだ知識、日本で身に付けた経験を活かしてモンゴルを支える若者の一員になりたいと思います。



ニコニコBOX

高山 訓正会員

3月、第2週例会を終えて。

柳 清二会員

先週例会、昨日の新理事会で高山会長より力強い激励を頂き感謝しております。頑張りますので、御指導・御協力宜しくお願い致します。

向井 辰巳会員

佐藤佳朗さん、会長職就任おめでとうございます。

白田 富久会員

結婚記念日にお祝いを頂き。

軽音楽同好会会員

軽音楽同好会を承認いただき有り難うございます。(上田・水原・坂本・佐伯)

山口 恵子会員

担当例会を無事終了して。

会長／高山 訓正
幹事／宮崎 英彰
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。